LIP in HIRAKATA

ＬＩＰ（りっぷ）は、枚方市民発の
福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの
情報を掲載する地域密着型情報紙です。

２０２０年４月号

♪ 枚方市駅すぐにオープンした新しい親子の居場所　ママステーション ♪（P.4）

- 言いたい放題！ アッキー28 号（39） Zoom 初体験
- たゆらぎ：クラファン目標額達成と事業開始のご報告
- 新しい親子の居場所　ママステーション オープン
- 自転車の旅（２）敦賀～陸奥（６泊７日）　1210km
- 今月の五行歌
- 原発賠償関西訴訟第 25 回期日の傍聴報告
- 明るい自閉症講座１７
- イベント紹介　編集局より／ＬＩＰ配布場所／会計報告

「**ＬＩＰ編集局**」 https://www.love-dugong.net/lip/

連絡先

メールアドレス：lip@love-dugong.net

TEL：070-5653-6913(18 時以降)

郵便振替口座　00920-8-120259（ＬＩＰ編集局）

LIP とは……Local Information Paper の頭文字をとったものです。

言いたい放題！　アッキー28号（39）　　Ｚｏｏｍ初体験

昨年11月中国・武漢で発生し、世界中に感染が拡がった新型コロナウイルス感染症（ＣＯＶＩＤ－19）。国内でも次々感染者が発生し、２月末首相が大規模イベント自粛を要請、様々なイベントが中止となった。

時間をかけて準備してきたイベントが突然中止。主催者側の苦労はたいへんなものだ。そんな時にＺｏｏｍの活用が有効だと、フェイスブックに書かれているのを読んだ。

Ｚｏｏｍとは、パソコンやスマートフォンを使ってセミナーやミーティングをオンラインで開催するためのアプリだ。講演会等イベントを行う際、何かの事由で参集できなくなった場合Ｚｏｏｍを使って行う、その場合も参加費は同等である、と募集案内に記しておけばいい。お隣り町のＮＰＯ法人の代表・Ｔさんが何度かそんなことを発信されていた。

ふーん、そうかぁ。私には関係ないけど、と思っていたら、思わぬ機会が舞い込んだ。

ある朝スマホでフェイスブックを見ていたら、「今夜Ｚｏｏｍ練習会を開きます。どなたでもご参加を」という投稿が目に飛び込んできた。投稿者はバンコク在住のＳさん。趣味の五行歌のお友達だ。へぇぇ、面白そう！

幸いその日は、夫は泊りの勤務で留守。息子たちと夕食を食べればあとは邪魔されない、私の自由時間だ。やってみようか。

いや、でも、何も分からないのに。大体アプリ入れるって？　無料みたいだけど、大丈夫？　相手側には自分の顔も映像で映るのよね。くたびれたこの顔で、散らかった家の中も映るのだったら、やだなぁ……。

そんなことを思いながら仕事に行き、夕方帰宅してからちょっと調べて、Ｚｏｏｍのアプリをスマホに入れた。そうして画面を触っていると、勝手に指が練習会参加のリンクを張ってしまったようだ。「わわ、何だか参加できるのかもしれません。よろしくお願いします」。Ｓさんのコメント欄にそう書き込んで、午後９時からの練習会に参加することにした。

夕食後片付けをして、時間になると２階の部屋に引きこもり、スマホの画面をタッチ。するともう参加できたようで、画面に参加者数名の顔がずらりと並んだ。声も聞こえてくる。「アッキーさん、こんにちは」。Ｓさんに声をかけられて、「は、はい。よろしく～」。答えた自分の声も聞こえる。わ、画面の上に、私の顔も映ってる～。

四角い枠に囲まれた顔の周囲には意外と余分なものが映り込んでいない。参加の前に一応確かめたように、背景は窓とカーテンだけ。

ほっとして画面を触ると、あれ、真っ黒になっちゃった。Ｓさんが、「画面のこちらに出てくるこのマークは……」とＺｏｏｍの機能について説明してくれているけれど、マークも何も見えない。「すみません！　急に何も見えなくなっちゃいました」「アッキーさん、そうですか」「でも、声は聞こえます」。しばらくしてふと指を動かすと、黒い画面がスライドしてみんなの様子が映るようになった。「あ、画面復活しました～」。メニューも下に現れて、いろいろな機能が表示されている。

最初に心配した周囲の映り込みも、設定を「バーチャル背景」にすれば背景に何も映らなくなるらしい。チャット機能を使えば、特定の個人や、全員と、コメントをやり取りできる。さらに、主催者の呼びかけに対して挙手で答えたり、いろんなことができるそうだ。

何より臨場感がすごい。東京、神奈川、大阪、バンコクがリアル感覚でつながっている。１時間余りの練習会が終わる頃には初対面の参加者の方たちとも打ち解け、私はすっかりＺｏｏｍファンになっていた。「では、お開きにしましょう。皆さん、『退出』をタッチしてください」。Ｓさんの呼びかけに、名残惜しく「退出」のマークに触れた。

翌日通信料のことが気になって調べてみると、「Ｚｏｏｍで思わぬ国際電話料金の請求」という記事が出てきた。一瞬血の気がひいたが、Ｓさんに「スマホでＷｉ－Ｆｉ環境（無線ＬＡＮ）で普通にやっていれば、大丈夫」と教えてもらい、安心できた。

Ｚｏｏｍで新しい世界の扉が開いた感じ。今日はスマホを見ていたら、ヨガ教室のお試しオンラインヨガクラスの案内が出ていた。来週火曜日午後９時から９時半。参加費無料。うん、いいねぇ。

「参加」のマークをポチッと押した。

（著者プロフィール）　パート勤務の主婦。自閉症を持つ成人した息子がいます。市民活動、文化活動にも励んでいます。

ＮＰＯ法人たゆらぎ

クラウドファンディング目標額達成と事業開始のご報告

１月末より開始したクラウドファンディング(以下クラファン)『生きづらさを抱えた若者も、障害のある若者も、共に育ちあえる「居場所」を作りたい！』が 3/8 に終了し、94 人もの多くの方にご支援、ご協力いただき、無事目標額を達成できました。本当にありがとうございます。クラファン中は、Facebook やブログでのシェアやご紹介も含めますと本当に多くの方に今回のチャレンジを知って頂くことができ、金額以上のお金には代えられない貴重な出会いがたくさんありました。今回はクラファンの裏側をレポートしたいと思います。

クラファンはここ最近ではよく目にするようになりましたが、まだまだ支援したことがある人の方が少ないのではないでしょうか。実際、華々しく何千万もの支援を集めているプロジェクトもありますが、全く目標額に達成しないプロジェクトも多くあります。達成するかしないかの一番大きな違いは『達成するためのチーム作りができるかどうか』だと私は思います。重要と思われがちな『内容や中身』がいいだけではまず達成しません。井村さんも、私もプロジェクトの支援はしたことがありましたが、プロジェクトを立ち上げたことはなく、井村さんからクラファンの話を聞いた時は、これらの内情を聞いたことがあった私は、「それは、大変なチャレンジやなぁ」と、呆然と思ったように記憶しています。

クラファンを進めるに当たり、井村さんからご紹介いただいた(株)インクルージョン藤田　直社長にクラファンの進め方の特別講座をしてもらう機会がありました。藤田社長は福祉施設や保育園を運営・コンサルティングをされており、また支援金額が何百万ものクラファンを何度も成功させていらっしゃるクラファンのスペシャリスト。藤田社長にクラファンが開始される前にお話を伺う機会を得られたことはとてもラッキーだったと思います。

今回のクラファンが達成できたのは、藤田社長をはじめ、ひらつーさん、恩地食品さんなど地元企業の強力なバックアップがあったことが大きな力になったことは確かですが、バックアップしていただけるだけの活動を井村さんご自身が何年もかけて、少しずつ広げてこられたからこその結果なのだと思います。そういう意味では『達成するためのチーム作り』はクラファン開始前にできていないと難しいし、プロジェクトを立ち上げて周りの方を巻き込む以上、立ち上げる人はそれなりの準備と支援してもらえるだけの信頼を得たうえでないと、もし仮に達成されなかった場合は、支援してもらった方への裏切りにもなりかねないわけです。クラファンに挑戦するということはそんな目に見えない難しさや覚悟を含んでいるのです。

頂いたたくさんの支援に応えていくのはこれからですし、ＮＰＯ法人たゆらぎのショートステイ事業開始は４月６日～、クラファンで支援いただいた一汁一飯食堂と日中一時支援事業は５月頃の開始を予定しています。ぜひこれからが本番のたゆらぎの応援をお願い致します。

みんなでつくる学校とれぶりんか　&
ＮＰＯ法人たゆらぎボランティア　そふえ

◆ＮＰＯ法人　たゆらぎ（代表　井村よしみ）
枚方市枚方上之町 11-29　1 階
https://tayuragi.com/
★早朝運転手[７時～９時半　時給 1,000 円]募集中
090-9167-7187（井村）

♬ 新しい親子の居場所　ママステーション ♬

枚方市駅すぐにオープン

毎日、親子の笑い声が響いている『ママステーション』。京阪電車枚方市駅すぐにある商業施設ビオルネの４階に、昨年 11/19 にオープンしました。

『ママステーション』の名前だけではイメージしにくいと思いますが、枚方市内・市外問わず、いつでもどんな親子も利用できる自由なスペースです。

もちろんママ以外のパパでもおじちゃんでもおばあちゃんでも入室 OK です。

広々した空間の『ママステーション』では、たくさんの種類のおもちゃや絵本があり、自由に遊ぶことができます。ここでは、同世代に限らず、いろんな世代の子ども達が一緒に遊んでいたり、時には一人で黙々と集中して遊んでみたり、もちろんおもちゃが取り合いになることもありますが、どの子どもも自分の個性を出しながら、楽しそうに過ごしています。

ママ達もそんな子ども達を見守りながら、時々おしゃべりに花を咲かせたりして親子でリフレッシュしに来ています。併設されている『カフェスペース』では、自由にお弁当などが持ち込めますので、赤ちゃん達がゴロゴロ転がっている側で、ママ達はのんびり足を伸ばして、くつろいで食べることもできます。また隣には『ベビーステーション』があり、おむつ替えや授乳がゆったりできるので一安心です。他にも、いろんなジャンルの子育てに役立つ情報が設置されていて、親子向けのワークショップやイベントも開催しています。

１～３月には、リサイクル衣料や絵本、フードドライブ（不要な食品の循環など）も実施し、ただ親子が集うだけではなく、子どもを中心にして、物も人も気持ちも循環できることで温かな大きな輪が広がっていくことができればと思っています。

『ママステーション』は、難しいルールがある訳でもなく、「どんなことでもいいので、子育てを応援したい」という気持ちで繋がっている「ひらかた子育て支援ネットワーク」に賛同した団体や個人の中で、世代も性別も職種も関係なくいろんな人達がボランティアで、日々運営しています。

子どもたちも、いろんな世代の人達の温かな気持ちに見守られてのびのび大きくなって、そしてそんな温かな気持ちを、次へ繋いでいってくれたらと願っています。いつでも気軽に遊びに来て下さいね。

＊　＊　＊

※新型コロナウィルスの対応で、閉室の日も出てくるかもしれませんが、ご了承ください。

（ママステーション　三浦　和子）

◆対象　小学６年生まで保護者同伴
◆利用料　無料　初回のみ登録料子ども 1 人につき 500 円（５月末まで有効）
◆時間　10:00～17:00
◆定休日　枚方ビオルネ休館日、年末年始
◆住所　枚方市岡本町 7-1 ビオルネ４階
◆TEL　072-807-7204(開室時間内のみ)

自転車の旅（2）

敦賀～陸奥（６泊７日）　1210km 自転車の旅（1990 年春）

１日目

1990 年５月２日　２年ぶりのロングランなので体調や自転車の整備、日程の調整などに苦労した。スタート時はどんより曇った天気だったが、準備は整っているので不安はない。「行ってくるよ！」と家族に声をかけて出発。R1 を大津市に向けて走る。大津から進路を R161 に変更して湖西を北上し志賀町・高島町・安曇川町・新旭町を通過。今津町に入った頃には天気も回復し、琵琶湖周航の歌を口ずさみながら快調に走る。途中で昼食を済ませ、マキノ町・疋田へと進め湖東の対岸を遠望しながら走り続ける。疋田から R8 へ合流し、敦賀市へ進めるが、敦賀街道の峠越えは難所である。約８km の上り坂に挑み気合いを入れなおして上り切る。河野村・武生市を通過、午後６時に鯖江市に到着。北鯖江のＪＲ駅前で１日目の投宿とした。**走行距離 179km。**

～鯖江市は福井県中部の市で間部氏５万石の城下町として栄え、羽二重・人絹・眼鏡枠・漆器の生産が盛ん。人口６万７千～

２日目

５月３日　午前８時に宿場を出発し R8 を北上する。加賀市・小松市・松任市を通過し金沢市へ到着。昼食を済ませてから兼六園に立ち寄ったが、以前に２回訪ねているので今回は金沢城跡の史料館に立ち寄ってみた。1時間ほど散した後 R8 に戻り、小矢部市・高岡市・新湊市・富山市・滑川市を通り抜ける。街並みも清爽で日本アルプスの山々と農村・漁村とのコントラストは何とも言えない光景である。天気も快晴でフラットな道のりが続くので気特よく走り続けている。本日も予定通りのツーリングで、午後６時に魚津市へ到着。魚津市内で２日目の投宿となる。**走行距離 180km。**

～魚津市は、富山県北東部の市で富山湾に臨み漁業が盛ん。県北東部の商工業・交通の中心地でもある。蜃気楼の奇観や魚津埋没林でも有名である～

３日目

５月４日　午前８時に魚津市の宿を出発し R8 を北上。黒部市・糸魚川市に向かう途中の親不知峠は難所で約 11km の上り坂となる。２度ほど休憩をとって上り切ったが、大型トラックの運転手から、「ガンバッテ！」と声援が送られるほどであった。上り切ったところに種々の施設があるので施設に駐輪して（鬼ヶ鼻。鬼クリ岩）海岸を下りて側道を南下してみた。3km 続くと表示されているので波間を右手に見ながら歩き続ける。途中で大きな荒磯の頂上に石碑と観音像が荒波に対峙している光景に遭遇し、思わず荒磯に向かって合掌したことを昨日今日のように思い出される。それらの様相は、藩落ちの歴史が物語っている過酷さのように思えてならない。徳川の藩政時代に遡る悲話で生活に窮した民衆が陸奥・陸中・陸前から京や難波の都をめざして押し寄せた。藩から脱出するのに手形が得られないので関所を通過できず、越後の西頸城・群青海岸の険路で関所越えの悲劇が起きた。その険路は約６km にわたり、多くの人たちが荒波にさらわれた。海岸に打ち上げられた遺体は放置された状態だったが、明治・大正にかけて収拾され共同墓地に埋葬された。その後、親不知、子不知の史跡が整備され関連の施設が設けられた。以後は、北陸道における悲話として伝承されている。時代を経てもあの荒涼とした断崖絶壁を目前に彷徨する民衆を思うと胸が痛み恐怖におののく。切ない思いは残るが、先を急ぐ旅なので駐輪場に戻り不知火峠を後にした。R8 を北上し、上越市・柏崎市・長岡市・三条市を抜けて午後６時 30 分に新潟市に到着した。ＪＡ関連の宿に３日目の投宿となった。**走行距離 185km。**

～新潟市は、新潟県中部の政令指定都市で人口 81 万人の県庁所在地である。1858 年（安政５）日米修好通商条約により、日本海沿岸唯一の開港場となった。天然ガスを産し、化学・機械工業が盛んである～

４日目（その１）

５月５日午前８時 30 分新潟市の宿を出発し R7 に合流。天気は曇りでよくない。村上市を通過する頃から雨が降りはじめレインコートを着用して走る。午後５時頃に鶴岡市に辿り着いたが、雨の中を走り続けたので疲労もピークにきている。ＪＲの観光窓口で宿泊所を依頼したがどこも満室で取れないという。窓口の担当者に自転車で青森までの旅である旨を話したら、数ヶ所の宿に交渉して湯治場の温泉宿を取ってくれた。６時に宿場に到着し奥まった一室に案内された。**走行距離 164km。**　（つづく）

2020 年４月吉日　さんくろう

LIPが選ぶ

今月の五行歌

倭

ガソリン満タン
おにぎりいっぱい
心は満開
アクセルふみこんで
さ・く・ら

桑本明枝

我が家の夫婦喧嘩の
最終局面（ステージ）はワンニャン攻撃
ワンワンワンっ！ にゃんにゃお～ん！
噛みつきません
舐めます

いぶやん

散っていたメダカが
戻ってくるように
仲間が戻ってきた
うれしい
またスクラムを組もう

五行歌（ごぎょうか）とは……五行で書く短い詩。字数や季語などの制限はなく、自分のおもったこと、感じたことを、そのまま言葉にして書きます。枚方では、五行歌ひらかた歌会が、8月を除き月一度メセナひらかた会館にて歌会を行っています。
（連絡先：akkie.toyotaka@gmail.com
または 090-5893-5635・豊高）

～「人の命」と「健康」と「ふつうの人間らしい暮らし」を求める裁判～

原発賠償関西訴訟第 25 回期日の傍聴報告。

2月 20 日（木）、大阪地方裁判所での原発賠償関西訴訟第 25 回期日。裁判所に着くと、ちょっと傍聴者が少ないかな？法廷が傍聴者で埋まるかな？という感じでした。傍聴券の抽選が行われて、はずれた人もいたので、今日も傍聴席が埋まることがわかって、少し安心。後から考えると、これはきっとコロナウィルスのせいです。

この期日の陳述は、放射線の人体影響について。放射線の健康影響は個人差が大きく、たとえば甲状腺にたまるヨウ素の量やセシウムが体内に入ってとどまる期間は人によって違うので、被ばく線量も当然違ってきます。また個人や年齢によって被ばくへの感受性が違うので、同じ被爆環境にいても健康の被害は個人ごとにまったく現れ方が異なります。特に細胞分裂が活発な胎児、小児は放射線の影響を受けやすいです。

次に、放射線に被ばくした人はしない人より他の有害物質の影響を受けやすい、というデータも示されました。

これらのことを過去の経験や動物実験の結果をもとに陳述しました。

福島では今も低線量被ばくが続いており、子どもの甲状腺がんでは地域間に発生率の差がはっきりと見られ、これも放射能の影響です。

ところで昨年の東電刑事裁判が東電経営者無罪を言い渡した判決後、いくつかの地方裁判所で、国の原発事故の責任を認めない判決が出ていました。今年になってその流れがどうなるか気にしていたところ、3月に札幌地裁で国の責任を認める判決が下されました。また仙台高等裁判所では、国の責任を問う訴訟ではありませんが東電の原発事故をめぐる過失責任を明確にし、賠償額の上積みを命令する判決が出ました。ところがその直後に東京高裁で、東電の賠償額を減ずる判決が出されました。このように全国の地裁・高裁段階で、国・東京電力の過失責任と賠償額を巡る判断のせめぎ合いが続く状況です。

今後も関西訴訟をはじめ近畿 3 府県の原発損害賠償裁判を応援してください。京都訴訟は大阪高裁で、関西と兵庫訴訟はそれぞれ地方裁判所で闘いが続いています。原発賠償関西訴訟の次回第 26 回期日は、大阪地方裁判所で5月 14 日（木）午後2時開廷です。

（小山潔　原発賠償訴訟・関西サポータ）

明るい自閉症講座（17）

作　くろねこ七桜

イベント・サークル・ボランティア情報

心理カウンセラー養成講座　　～体験講座＆説明会～

心のサポート、社会貢献、対人関係の改善など日常生活に役立ちます。

◆日時：4月15日（水）10：30～12：00
　　4月22日（水）10：30～12：00
　　4月22日（水）19：00～20：30
◆場所：ラポールひらかた
◆申込・問合先：ＮＰＯ法人京阪総合カウンセリング
　　ＴＥＬ　072-814-7140
　　メール　imu@npo-ksc.net
　　http://www.npo-ksc.net
◆参加費：無料◆

＊＊＊ 無添加石けん商品・手作り作品販売のお知らせ ＊＊＊

4/3（金）　10:00～
　　さくらマルシェ　ニッペパーク岡東中央公園
4/28（火）・5/26（火）　10:30～
　　バザー　枚方市役所本館北側

お近くにお越しの際にはぜひいらしてください。皆でお待ちしております＾＾

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

障害者労働センター　　枚方市中宮山戸町10-12-101
　　TEL　072-848-0508
ネットショップ　URL:http//paso0508.cart.fc2.com

● 新型コロナウイルス感染防止のために、催しが中止・延期になる可能性があります。主催者にお問い合わせください。●

LIPは、次の場所に置かせていただいてます。

☆ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3F ウィル・ひらかたNPOセンター
☆ 枚方市ボランティアセンター ［ラポールひらかた内　072-841-0181］
☆ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた ［枚方市招提南町 2-50-1　072-850-4400］
☆ コミュニティーカフェ ラ テール ［枚方市西禁野 1-3-27 禁野口バス停前　072-848-0418］
☆ NPO法人 りりあん ［枚方市長尾元町 6-39-15　lilian@kcat.zaq.ne.jp］
☆ 婦人洋品店 シャルム ［枚方市南楠葉 1 丁目 2-16 くずは公民館向かい　072-850-1362］
☆ 喫茶 Dik Dik ［枚方市岡本町 8-17　072-846-5377］
☆ 街かどデイハウス 藤阪愛逢 ［枚方市藤阪元町 2-27-1　072-855-6978］
☆ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび ［枚方市南楠葉 1-30-1 エクセレント辻ビル 203 号室　072-856-9177］
☆ 泉屋 楠菓店 ［枚方市楠葉並木 2-2-2　072-868-3060］
☆ WAVE34（ボウリング場） ［枚方市田口 4-11-8　072-848-0450］
☆ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ ［枚方市堤町 2-1-103　072-861-6360］
☆ 京阪総合会計事務所 ［枚方市西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301　072-805-5252］
☆ ヘアースタジオぱぺぽ ［枚方市南楠葉2丁目 4-3　072-850-9070］
☆ 枚方市役所（市民活動課・環境総務課・人権政策室） ［枚方市大垣内町2丁目 1-20　072-841-1221］
☆ 枚方市役所 津田支所 ［枚方市津田北町 2-25-1　072-858-1502］
☆ (財)枚方市文化国際財団 ［枚方市岡東町 8-33 市民会館内　072-843-1122］
☆ 枚方市総合福祉センター ［枚方市津田東町 2-26-1　072-858-5835］
☆ (社福)やなぎの里 精神障害者通所授産施設 ぱぴるす ［枚方市大字尊延寺 2200　072-859-0245］
☆ NPO法人パーソナルサポートひらかた ［枚方市中宮山戸町 10-12-105　072-848-8825］
☆ 自閉症療育センター Link ［枚方市岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階　072-841-2411］
☆ 「市民の広場」ひこばえ ［枚方市大垣内町 2-8-27 シンエービル別館 A 室　072-846-8780］
☆ 紅茶専門店VIE ［枚方市南楠葉 1-1-34　072-856-2355］
☆ shot bar カボチャソース ［枚方市牧野下島町 14-22　072-809-7676］
☆ ポパイ商店 ［枚方市山之上2丁目 16-9　072-846-7232］
☆ えほんのお部屋ひまわり畑 ［枚方市香里ケ丘 12 丁目 6-28　090-6739-7064］
☆ クッキー工房おれんじはうす ［枚方市交北3丁目 3-10　072-856-8378］
☆ 陶器食器のお店 a new sprout ［枚方市堤町 2-14　072-846-9550］
☆ 雑貨／カフェ ルポ・デ・ミディ ［枚方市堤町 10-12　072-843-1525］
☆ 渦潮ベーカリー楠葉店 ［枚方市町楠葉 1-30-6　072-856-5420］
☆ 輝きプラザ「きらら」 ［枚方市車塚 1-1-1］
☆ 教育文化センター ［枚方市磯島北町 37-1　050-7102-3150］
☆ 三代目たくちゃん ピーコ ［枚方市牧野阪2丁目 7-30　080-3785-1728］
☆ MIKIHOUSE キャラメル ［枚方市牧野阪 2-9-15-105　072-857-6626］
☆ 株式会社 丸天酒店 ［枚方市牧野阪 2-5-23　0120-39-7003］
☆ MogaJogaDining 枚方宿 ［枚方市堤町 2-15　072-846-3535］
☆ カフェレストラン風鈴火山 ［枚方市牧野阪 2-5-19　072-856-3799］
☆ とくふうホーム ［枚方市大字尊延寺4592−24　072-858-4058］
☆ 音楽療法スペース　ウッドヴィレッジ ［枚方市牧野下島町 9-12　070-857-3540］
☆ みんなでつくる広場「ちょこっと」 ［枚方市楠葉野田 2-30-8　072-856-9439］
☆ スパバレイ枚方南 ［枚方市津田山手 1 丁目 24-1　072-808-4126］
☆ やすらぎの丘霊苑 ［枚方市大字尊延寺 4588 番 4　072-896-1212］
☆ 苺のいえ ［枚方市甲斐田町5番25号ウエストヒルズ102号 072-805-2660］
☆ ちいさいほいくえん みんなの里 ［枚方市楠葉並木 2-28-4　072-845-6814］
☆ 韓国茶が楽しめるカフェ「Cafe Cajjo」 ［西禁野 1-6-28　072-848-8481］
☆ くずはアートギャラリー ［枚方市楠葉花園町 15-1-Z302 本館ハナノモール 3 階］
☆ カフェ ル ポン ［枚方市高田2丁目 20-17　072-396-8785］
☆ 街かどデイハウス秋桜 ［枚方市宗谷 1-1-1　072-859-3991］
☆ 明日花障害者作業所 ［枚方市西禁野1丁目 3-18　072-848-2324］
☆ 陽だまりの会 ［枚方市交北 2 丁目 7-15　072-809-0015］
☆ Lin Brun. ［枚方市牧野下島町 18-7　072-865-3514］
☆ カミュゥ ［枚方市牧野下島町 13-11　072-865-7310］
☆ Grand Table ［枚方市山之上 1 丁目 12−10　072-846-3808］
☆ 尊延寺公民館 ［枚方市尊延寺 3 丁目 3－16　072-859-0168］
☆ ひねもすぱんのかふぇ［枚方市堤町 10-24 鍵屋別館 1 階 090-5963-0590］
☆ まことの豆富 燈 本店 ［枚方市楠葉中町 1-5 072-855-6022］
☆ 雑貨&cafe くろねこ・くぅ ［枚方市片鉾東町 20-1　072-896-9690］
☆ 京阪総合カウンセリング ［枚方市新町 2-1-9 ほーむ 21 新町 106 号 072-814-7140］
☆ NPO 法人 枚方人権まちづくり協会［枚方市岡東町 12-1-502 072-844-8788］

◇　◇　◇　◇　◇

☆ フレッシュベーカリー ラッキー ［寝屋川市早子町 18-1　072-821-0413］
☆ 小規模通所授産所施設 ミルキーウェイ ［交野市天野ヶ原町2丁目 14-20］
☆ 大阪市総合生涯学習センター ［大阪市北区梅田 1-2-2-500 大阪駅前第 2 ビル 5 階 06-6345-5000］
☆ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ ［大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F　06-6885-8475］
☆ ふらっとねやがわ ［寝屋川市東大利町 2-14（市立産業振興センター5 階）　072-800-5789］
☆ ふれあいプラザ香里 ［寝屋川市香里南之町 19-17 フレスト香里園店1階 072-835-3335］
☆ 青年の家 ［交野市私部2丁目 29−1　072-892-7721］
☆ 交野市役所内わいわいネット ［交野市私部 1 丁目 1-1］
☆ Cut wa Coconi ［交野市梅が枝 55-13 072-893-0020］
☆ ヘアーサロンおおまち ［交野市私部 3-17-2 072-891-5024（予約優先）］
☆ 和食「ふる里」 ［三重県伊賀市長田 2541-1 0595-21-4498］
☆ 大阪府衛生会附属診療所 ［高槻市奈佐原 955　072-696-3351］
☆ 西宮男女共同参画センター ウェーブ ［西宮市高松町 4-8　0798-64-9495］
☆ 大東市立生涯学習センター アクロス ［大東市末広町 1-301　072-869-6505］
☆ フェルデンハウス北斗星 ［寝屋川市萱島東1丁目 16-15　070-5435-1965］
☆ 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
［大阪市中央区大手前 1 丁目 3-49 06-6910-8500］

イラスト　表紙：平井由恵

応援ありがとうございます♪

ＬＩＰ応援団

富家敏子さん

ＬＩＰ会計報告（前号以降）

金額(円)	内容
17,621	前号から繰り越し
1,000	応援団寄付
▼920	郵送代
▼500	３月ロッカー代
▼4,370	３月号印刷代
12,831	計（次号へ繰り越し）

◆新型コロナウイルスが猛威をふるってる。こんなときは、立ち止まって冷静にいろいろ考えたい。

過小・過大なあやしげな情報もあるなか、ノーベル医学賞の山中伸弥教授がサイトを立ち上げ、最新情報を提供してくれている。情報発信にはリスクも伴うと思うが、医学者としての責任だと勇気を持って発信されており、とても信頼、安心できる。正確な情報で正確に恐れたい。
ウェブサイト「山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信」
https://www.covid19-yamanaka.com

また、災い転じて福となす、とできないものか、とも考える。

小さすぎて恐縮だが、いま、満員電車を避けるために、勤務時間帯を１時間ほど早い時間帯にずらしている。なかなか快適だ。平日帰宅して、晩ご飯を食べながら無観客大相撲をテレビ観戦もできた。ウイルスが沈静化しても、このままの時間帯で働けたらいいなと思っている。

大きな観点では、人類の歴史は病原体との戦いとも言えそうで、マイクロソフト創業者のビル・ゲイツ氏のサイトによると、動物起因の死因のトップは圧倒的に蚊。ウイルスなど病原体を媒介するためだ。ちなみに２位はニンゲンだ。人類最大の敵は病原体だとも言える。そのためには人間どうしで戦争などしている場合ではないだろう。この際ムダな対ニンゲン向け兵器など全廃して、病原体対策に軍事費をすべてつぎ込んではどうだろう。あり余る予算が確保できると思うのだが。　（w）

ひらつー
「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト
枚方つーしん　検索